

今月の  
ひとこと

FIWAの生活者向けメッセージの一環として「FIWAみんなのお金トーク」(クラブハウス)と「FIWAみんなのお金チャンネル」(YouTube)が始まっています。今回は後者につき少し説明します。

この番組、「FIWAみんなのお金チャンネル」はYouTubeで毎週水曜日に配信されるものです。いつでも、何回でも視聴できます。チャンネル登録をしておいていただければ新しい番組が公開されるたびにお知らせが行きます。毎回5分から6分の動画ですので気楽にご覧になれます。

投資知識ゼロ、投資経験なしという方を対象としてお話をします。さらに投資だけでなく幅広く人生のこと、お金との正しい付き合い方などについても触れていきます。当面は私、岡本 和久(理事長)と岩城 みずほ(副理事長)の対談形式で行います。

第一回の4月7日に公開された動画では「FIWAってどんなNPOなの?」という自己紹介をしています。

# 1 FIWAってどんなNPO法人? 金融商品を売らないプロのアドバイザー集団です。

<https://youtu.be/v--IWduoR94>

# 2 投資は怖い? 投機、短期投資、長期投資、資産運用はどう違う? そして怖くない投資、簡単にシンプルな「75文字の投資戦略」とは? 5~6分で誰でもできる投資の実践知識が身に付きます。

<https://youtu.be/IYfJc5KgMy8>

その後も以下のようなお話をしていきたいと思っています(順不同です)。

# 持っている株や投資信託の値段が下がったときはどうすればいい?

# ところで「お金」ってなんでしょう?

# 「しあわせ持ち」の人生にするのに必要なことは?

# 投資は怖い! 怖くない投資戦略「75文字の資産運用」

# なぜ株式? なぜ世界?、なぜ長期?

# インデックスファンドってなに?

# アドバイザーと販売員の違いってなに? よいアドバイザーってどんな人?

# 投資信託ってなに? 投資信託はどう選ぶ?

毎週、数分間、この番組をきいていたかであれば自然に生活者が必要とするお金、投資の知識を得ることができるようにしたいと思っています。是非、ご視聴を!

+++++ FACEBOOK上で3700人以上のクラブ・インベストライフの仲間が参加し、活発な議論をしています。投資未経験者の方の質問や疑問も大歓迎です。FACEBOOKに登録している方、ぜひ、ご参加ください。(FACEBOOKに継続的に投稿を行っている方に限定させていただいています)

FIWA®新正会員紹介 小屋 洋一氏 米国CFPカンファレンスに参加し得た気づきをビジネスに

寄稿: 小屋 洋一氏



2009年に知り合いのFP先輩が「小屋さん、CFPの本場であるアメリカの事務所に訪問したり、CFPのカンファレンスに参加したりする企画があるんだけど参加してみないか?」とお誘いいただき、米国のFPカンファレンスやCFP事務所見学に参加させていただきました。その中で、米国のCFPIは主に「個人富裕層のアセット・マネジメント・ビジネス」を実施しているという事に気づき、それ以降は米国でのビジネスモデルを会社の主軸に据えて展開していく事を決めて活動してきました。

クラブ・インベストライフとは?

人生を通じての長期投資は孤独な長旅です。この長旅に耐え、大きな喜びを得るには、資産運用を行うための基礎となる知識と孤独な旅を支えあう仲間が必要です。「将来の自分はいまの自分が支える」ほかない時代、クラブ・インベストライフの活動は、豊かで幸せな人生のための投資を目指しています。

毎月、ネット上で会報誌を公開するほか、FACEBOOKやTwitter上で議論の場を提供し、各地でのセミナーを開催しています。

まったく投資の経験のない方も多数、参加しておられます。大手金融機関から完全に独立しているので、特定の商品をお勧めすることも販売することも一切ありません。

<FACEBOOK、TWITTERへの投稿の際のお願い>

1. 個別商品の販売・推奨、あるいはそれに類する投稿はご遠慮ください
2. 発言はあくまで個人としてのものとしてください
3. 企業広告をご遠慮ください

I-Oウェルス・アドバイザーズのメール・マガジン

メルマガへのご登録は下記のメールアドレス宛に、空メールを送信下さい。購読は無料です。

[mag@i-owa.com](mailto:mag@i-owa.com)

毎月15日配信 無料

Facebook

Facebook上のグループ、クラブインベストライフ  
<http://www.facebook.com/groups/investlife/>

Facebookへの登録が必要で  
す。リクエストボタンを押して  
入会申し込みをしてください。

[Facebookへはこちらをクリック](#)

Twitter上のグループ  
クラブインベストライフ  
[http://twitter.com/c\\_investlife](http://twitter.com/c_investlife)

Twitterへの登録が必要です

[@c\\_investlifeさんをフォロー](#)

バックナンバー | 一覧

- [2021年03月02日発行 Vol.219](#)
- [2021年02月02日発行 Vol.218](#)
- [2021年01月03日発行 Vol.217](#)
- [2020年12月05日発行 Vol.216](#)
- [2020年11月15日発行 Vol.215](#)
- [2020年10月04日発行 Vol.214](#)

特別講演会「若者のためのお金、仕事、投資、生き方の話」(動画) 後半

澤上 篤人氏(長期投資家、慈善事業家) 三和 裕美子氏(大学教授) 岡本 和久(投資教育家、ファイナンシャル・ヒーラー(R))



2021年12月17日にオンラインで開催された学生向けの講演会の動画を二回に分けてお届けします。今回は後編です、

質疑応答

澤上 篤人氏（長期投資家、慈善事業家）  
三和 裕美子氏（大学教授）  
岡本 和久（投資教育家、ファイナンシャル・ヒーラー(R)）

- 「富を分かち合う」という話がありましたが、お二人はどのような分かち合いをしていますか？
- 自分自身の確固たる意志、信念を持つために大切なことはなんでしょう
- プロには倫理観が大切だということですが、何をもちてプロになったと言えるのでしょうか
- 投資でどんな失敗をしましたか？仕事で大変だったことは？
- 投資の知識はあるのになぜ失敗するのでしょうか
- 起業するなら・・・
- 若者へのメッセージ

動画リンクはこちら↓

[「若者のためのお金、仕事、投資、生き方の話」\(後半\)](#)

**ウェブ化以前のバックナンバー**

2012年12月までに発行されたインベストライフをご購入いただけます。

**購入・詳細**

## FIWAマンスリー・セミナー講演より 資産形成としての個別株投資 ～長期投資をもっと身近に～

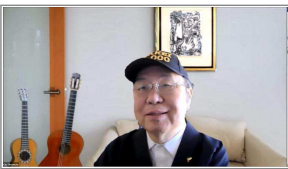
講演：川元 由喜子氏 レポーター：赤堀 薫里



私がしたいことは、ひたすら株式投資の敷居を下げたいということです。株式や株式市場に対する理解を広めたい、それだけです。現代の経済は、企業の業績が悪いのにGDPが伸びるということはありません。企業が利益をだすことで、経済が成長していく。経済（名目GDP）が成長すれば、それに伴って株式市場は成長する。

## I-OWAマンスリー・セミナー講演より 個別銘柄分析と投資信託の選び方

講演：岡本 和久 レポーター：赤堀 薫里



最近、年金の運用や投資信託など機関投資家もパフォーマンスを短期で見る人が増えてきています。運用している人達も非常に短視的な、早く儲けたいというのが課題になってきています。一方で、個人投資家の方は、自分さえ納得をしていれば、何十年という長い期間の途中で、どういうパフォーマンスになろうと、あまり関係ないという割り切りはしたいものです。

## 知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸



★イエローハットとピザハットのハット違い ★ノーベル賞作家・ヘミングウェイの傷だらけの人生 ★国旗に三色旗が多いのはなぜか ★夏目漱石が徴兵逃れ？ ★銀座名の商店街が多いのはなぜか

## FIWA代表理事リレー投稿 「FIWAのお役立ちSNSプログラム紹介」

寄稿：FIWA協会 理事長 岡本 和久

FIWA協会の発信するSNSメディアを二つ紹介します。クラブハウスのFIWAみんなのお金トークとYouTubeのFIWAみんなのお金チャンネルです。



## 参考データ・コーナー

### 基本ポートフォリオのパフォーマンス

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

3月は4資産成長型が3.88%、2資産成長型が4.05%のパフォーマンスでした。世界各地のパフォーマンスは <https://www.ibbotson.co.jp/market/> でご覧いただけます。

### 投信データ・ウォッチ

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

今回は純資産上位ファンド（毎月および隔月決算型を除く）の運用状況の運用状況をリストアップしていただきました。前月末時点でトップはグローバル・プロスペクティブ・ファンド（日興AM）、2位がグローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（AM-ONE）、3位がnetWIN GS インターネット戦略Bコース（為替ヘッジなし）（ゴールドマン・S）でした。

## I-OWAたより

### 岡本和久のI-OWA日記

★「FIWAみんなのお金チャネル」が本日スタートしました ★エビス・カネコのチャレンジ ★母校の入学式に出席 ★証券人生50周年 ★碑文谷警察は神々しい！ ★FIWA認定会員のバッジはプロのアドバイザーのしるし ★明治通り付近の桜ウォーキング花見 ★自由が丘マリクレル通りの桜は満開です！ ★昨日（2021.03.21）、FIWAマンスリー・セミナー開催 ★伝説の外資系企業経営者、新将命氏の講演会 ★もうすぐ春ですね！

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

## セミナー案内

2021/4/18 # 187マンスリー・セミナー

開催日時 2021年4月18日(日) 12:30~16:00

会場 Zoomによる開催

講演・講師

- 岡本 和久：「資産運用の不都合な真実」
- 経済評論家、久留米大学商学部教授 塚崎 公義氏「アドバイザーとして知っておきたい脳の錯覚の怖さ」
- イボットソン・アソシエイツ・ジャパン会長 山口勝業氏「時間軸とダウンサイド・リスクを考慮する積立投資のポートフォリオ選択」

お申込み：2021年3月23日以降受付

<https://happymoney.stores.jp/>

サムライズ勉強会

開催日 2021年5月7日(金) 開催時間 19:00~21:00

会場 Zoomによる開催

講演

人生のお金はどう考える？「長く働いて受け取れる公的年金をなるべく増やす」と「自助努力で資産形成をする」を両輪で？

講師

- 厚生労働省職業安定局雇用保険課 入屋 翔伍 氏
- 金融庁総合政策局総合政策課 塚本 俊太郎 氏
- モデレーター： FIWA副理事長 CFP (R) 岩城 みずほ

受講料 一律 1,100円(消費税込み) 学生は無料

備考 主催：NPO法人みんなのお金のアドバイザー協会

お申込先：<https://somerise.net/2021/03/05/1242/>

2021/5/16 # 188マンスリー・セミナー

開催日時 2021年5月18日(日) 12:30~16:00

会場 Zoomによる開催

講演・講師

- 岡本 和久：「未経験者が投資を始めるために必要な第一歩の知識」
- 司法書士 桑瀬 登紀子氏「相続～その前に整理しておくこと」

お申込み：4月20日以降受付

<https://happymoney.stores.jp/>

[詳細はこちらをご覧ください。](#)



## FIWA®新正会員紹介 小屋 洋一氏 米国 CFP カンファレンスに参加し得た気づきをビジネスに

寄稿：小屋 洋一氏

読者のみなさま、初めまして。

株式会社マネーライフプランニングの代表をしております小屋洋一です。このたび「みんなのお金のアドバイザー協会～FIWA®」の認定正会員として参加させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

今回は小屋個人のこれまでの経歴と、会社のビジョンについて紹介させていただきます。

私が株式や資産運用に興味を持つようになったのは、小学校高学年の時になります。ちょうど日本がバブル経済下で周りの大人たちも「株式を買えば儲かる」とよく理解もしていない株式市場に参加している様子を見て「株式市場って面白そうだな」と思い、小学校から帰宅したらその日の株式市場のニュースを見るなど、経済・市場に関して興味を持つ子供時代でした。その後、中学、高校、大学と経済学やファイナンスに関心を持ち続けて、経済学部で金融論やファイナンスを専攻しながら卒業しました。



2001年に社会人になる時には、希望としてはファンド・マネージャーやアナリストなど株式市場に関わりたかったのですが、当時は金融不況でもあり希望する職種には就けず、総合リース会社の営業職からスタートしました。株式に関しては、もらった給料の中から自学で証券アナリストの勉強をしながら我流で株式投資などを勉強することを続けました。その後、不動産にも興味が出てきたために、2004年に不動産事業者に転職をし、5年ほど収益不動産の仲介ビジネスなどをしながら不動産の実務についても学んできました。

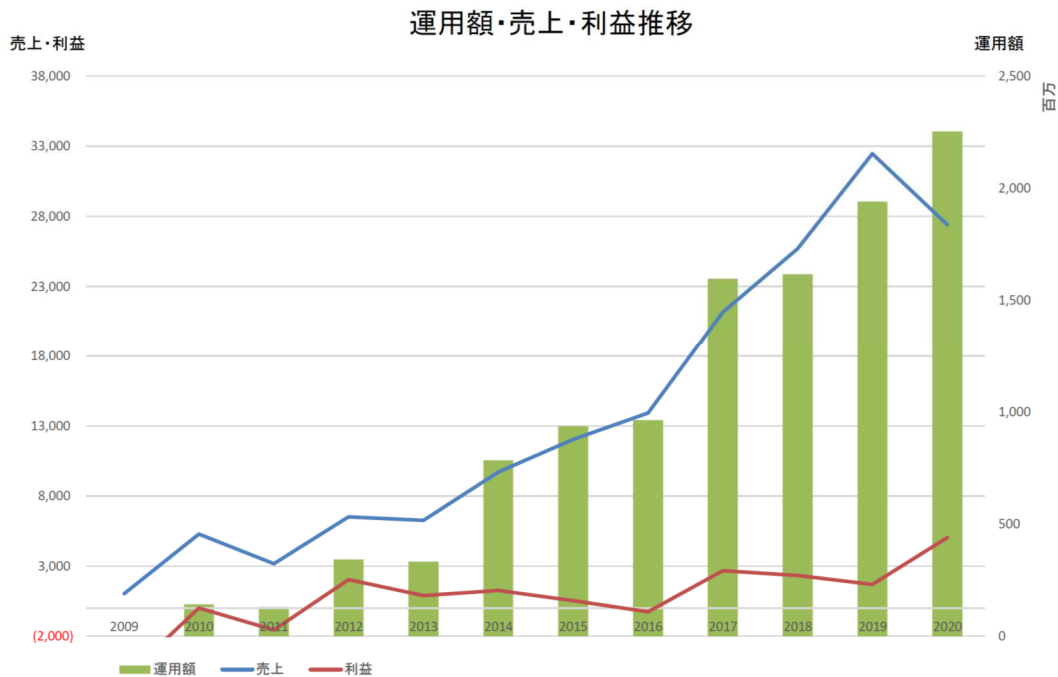
2008年(31歳の時)に会社を退職し独立を決意したのは、不動産の仕事をしている中で金融業界





## FIWA®通信「インベストラ이프」

でも不動産業界でも一般的な消費者(お客様)と事業者(金融・不動産)の間には情報の非対称性や、知識経験の差が大きいことから、結果として消費者が不利益を被る機会が多いという印象を持ったからです。そこで、消費者側の情報の非対称性や知識経験をカバーするためのアドバイスをする仕事をはじめようと思い、FP という職業を選択しました。



上図が 2008 年に独立してからの会社の売上・利益・(アドバイスをしている)資産残高ですが、開業 1 年目などは売上高も 100 万円しかなく、これでどのようにビジネスを続けていったらよいか途方に暮れるありさまでした。しっかりとしたビジネスモデルが構築できていなかったのです。

転機となったのは、2009 年に知り合いの FP の先輩から「小屋さん、CFP の本場であるアメリカの事務所に訪問したり、CFP のカンファレンスに参加したりする企画があるんだけど参加してみないか？」とお誘いいただき、米国の FP カンファレンスや CFP 事務所見学に参加させていただきました。

その中で、米国の CFP は主に「個人富裕層のアセット・マネジメント・ビジネス」を実施しているという事に気づき、それ以降は米国でのビジネスモデルを会社の主軸に据えて展開していくことを決めて活動してきました。



## FIWA®通信「インベストラ이프」



(2009年からほぼ毎年米国の CFP 事務所訪問やカンファレンスの参加を続けています)

開業から 12 年間経った現在では顧客数 60 世帯、アドバイスしている資産 23 億円、スタッフ数 4 名と少しずつではありますが、お客様の理解と支持を得て成長を続けています。今後は、この米国流の個人向け資産アドバイスのビジネスを日本で普及していくことに力を入れて展開していきたいと考えています。具体的には弊社の現在のビジネスモデルをフランチャイズ・パッケージ化して、日本全国に広げていくことを目指しています。そのためには、アドバイスをする側が効率的かつ均質なアドバイスが可能になるようなアドバイスをするためのソフトウェアの利用が不可欠だと考えており、現在そうしたシステムの開発を進めています。下記が弊社の事業ビジョンの一端です。

今回 FIWA®に入会させていただいたことで、同じ志のアドバイザーのみなさんと触れ合う機会が増えると思いますので、ぜひ皆様のご協力を得ながらも、こうした社会の実現に一層努力していきたいと思っております。

株式会社マネーライフプランニング  
代表取締役 小屋洋一



# 我が社の10年後ビジョン

東京、大阪、名古屋、福岡、札幌などの  
**主要都市5拠点体制**

FC店舗は県庁所在地に1店舗、  
全国で200店舗

やるきスイッチの  
スクールIEを参考に、FCをフォロー  
アップできるシステム、組織を整える

社員は**20~30名程度**

売上は**6億~10億円**

◎経営理念◎  
私たちは常に世界中に良質なライフプランを提供し、  
人々が夢をかなえ、幸せな人生を送ることのできる  
社会を作ります

**顧客** 1億円以上の金融資産を持つ方が中心  
次世代への

平均利回りは**4~5%**

創業期のお客様  
は20年間のお付き合いです。

**大きなテーマ**  
事業承継、資産承継

MPLを中心として、  
顧客同士がつながる  
コミュニティができる。

当社が顧客同士のコミュニ  
ティータータルとなっている。  
マネーフォワードのよ  
うなアプリで、顧客資産及  
びメッセージのやりとりが  
可能。

(定期的な交流会?)



**FCオーナー**

FCビジネス  
に参加→

売上は**2,000万円**  
利益は**1,000万円**  
増加できる

オーナーの投資回収年数は  
3年間

オーナーの個人資産も、  
この仕組みの中で解決できる

**協業先** アドバイザーとして連携が必要  
な専門家集団をそろえる

税務	法務	社会保障	M&A
ビジネス コンサル	キャリア カウンセリング	転職支援	教育

...など

協業先も弊社とパートナーになることで  
発展する協業先オーナーは弊社の顧客になる

**社員** 社員の平均年収は**600~800万円**

個々人の立てたライフプランが計画通りに進捗する  
希望すれば独立開業制度もある

顧客の規範となるよう、ライフプランの  
作成&達成を社員自らがしている社員個人  
が出版するなど、MPLから飛躍していく  
(FP登壇的な会社となっている)

仕事を  
生活の一部として  
楽しく働いている

**社会**

途上国に向けた  
ビジネス発信

日本の個人金融資産が  
2,000兆円を超える

CSRとして、  
若年層への  
ファイナンス教育コンテンツ  
を発信できる

2021年12月17日にオンラインで開催された学生向けの講演会の動画を二回に分けてお届けします。今回は後編です。

### 質疑応答

澤上 篤人氏（長期投資家、慈善事業家）

三和 裕美子氏（大学教授）

岡本 和久（投資教育家、ファイナンシャル・ヒーラー(R)）

- 「富を分かち合う」という話がありましたが、お二人はどのような分かち合いをしていますか？
- 自分自身の確固たる意志、信念を持つために大切なことはなんでしょう
- プロには倫理観が大切だということですが、何をもってプロになったと言えるのでしょうか
- 投資でどんな失敗をしましたか？仕事で大変だったことは？
- 投資の知識はあるのになぜ失敗するのでしょうか
- 起業するなら・・・
- 若者へのメッセージ

動画リンクはこちら↓

[「若者のためのお金、仕事、投資、生き方の話」\(後半\)](#)





**FIWA®マンスリー・セミナー講演より**  
**資産形成としての個別株投資**  
**～長期投資をもっと身近に～**

講演：川元 由喜子氏  
レポーター：赤堀 薫里

私がしたいことは、ひたすら株式投資の敷居を下げたいということです。株式や株式市場に対する理解を広めたい、それだけです。現代の経済は、企業の業績が悪いのに GDP が伸びるということはありません。企業が利益を出すことで、経済が成長していく。経済(名目 GDP)が成長すれば、それに伴って株式市場は成長する。

企業が利益を出していれば、債権者よりも株主に分け前がたくさんいきます。ですから経済が成長していけば現金や債券を持っているよりも株式を持っている方がその恩恵を大きく受けることができます。それが、「長期的に資産形成するのであれば株式を持ちなさいよ」という理由です。長期投資が必要という理由は、経済のサイクルが5年、10年なので長期で持たないと効果が出ないのです。



個人投資家のみなさんが実際にどうやって個別銘柄を選ぶのかという話をします。基本の投資指標をとにかく使いこなす。いろいろな投資指標や分析指標がありますが、計算するのが面倒くさいわけです。

株式を買うということは、バランスシートの中の株主資本を買っているということです。この部分にいくらのお値段をつけているのか？というのがPBR。だからお値段の基本はPBRです。ROEは、会社が投下した資本に対するこの利益の収益性。会社の収益性だから投資指標ではなくて経営指標です。会社はROEで収益を上げています。そのベースにある資本に高いお値段をつけてしまったら、その分株主にとって収益性は薄まってしまいます。





## FIWA®通信「インベストラيف」

例えば ROE が 15%でも、この資本の 3 倍のお値段をつけたら、1/3 の 5%になってしまいます。薄まった利益は投下した株価に対する利益です。その指標は PER の逆数である益利回りを使います。それが PER と ROE と PBR の関係です。

利益は全部、株主に帰属します。その利回りが PER の逆数である益利回りです。利益全体の中の一部が配当として支払われます。それが配当利回り。配当性向とは、全体の利益のうちどれくらいを配当に回すのかということです。これは会社によって千差万別です。

会社を作って利益が出たら株主にリターンがいくことは、ごく当たり前のことです。配当が全てではないですけど重視してください。利益全体が株主のものだといっても、会社に預けていたらその先どうなるのかはわかりません。利益は不確実なわけです。配当に回してくれるのは利益が確実に得られるという意味なので価値が高いわけです。

例外もありますが、配当は基本的に事業から利益が上がっていないと払えないので、配当を重視していれば、利益が出ていない会社に投資をすることは避けられます。ちゃんと事業が収益を上げている会社に投資をすることができます。配当というのは利益の変動ほど変動しません。会社は収益の変動ほど配当を変動させない。特に日本の会社をその傾向が強いので、安定的に投資ができます。チェックポイントとしては、むちゃくちゃ配当利回りが高いところは、記念配など特殊要因で増えていないのか。翌期に減配が確実であるという事情があるのではないかと、ということも重視してください。

いろいろな投資指標があります。売上や利益の成長率などです。もちろんいろいろな資料を見ながら検討して、最終的に今後どれくらい伸びるのかというのは、自分で一生懸命考えてください。こういったところの見方がわかれば分析ができます。利益の成長率は、過去の成長率が続くとは限らないので、それは一生懸命ここでリスクをとってください。個人は何が大事かという自分の資産が減らないこと。できれば増えることが大事。絶対評価、つまり物価上昇率よりも高い利回りが得られていれば、実質資産は増えるわけです。

機関投資家の仕事の半分は報告業務です。しかし、個人投資家は誰にも運用報告しなくてもいい。運用報告をしなくてはいけないというのは、人のお金を預かっているのだから当たり前のことです。しかし、これが運用成果に影響を与えてしまいます。どうしても報告しやすいものを買ってしまう。どうしても報告しやすい銘柄を選びたくなってしまふ。

個人は最終的に好き嫌いで決めてもよいのです。誰にも報告義務はありません。非常に自由度が高いと思います。今は機関投資家向けに出している情報はインターネットで探せばどこかに載っている情報です。機関投資家は個人投資家と同じ情報を持って、特別な分析をしなくてはいけない



## FIWA®通信「インベストラ이프」

ので大変ですよ。だからインデックス運用や機械化が進み、そちらの方向へ行ってしまおうのかなと思います。

講演では、個別銘柄を選択する視点として、成長株と割安株を大きく二つに分けて解説、最後にESGに関して、機関投資家とはスタンスが異なる個人投資家がどう向き合えばいいのか提言くださいました。



### FIWA®マンスリー・セミナー座談会より フリー・ディスカッション

竹中 | 配当と株価のことを話されていて、どういう銘柄を選ぶのかというときに、「配当は大切ですよね」と、おっしゃいました。その辺、どういう風に考えたらいいのか。企業で他が同じ条件であれば、配当が高い企業に投資家はいきます。人間は現金でお金がもらえるというのは、非常に嬉しいのでそうなると思います。これはある意味、合理性から離れたバイアスのような気もします。例えば、アマゾン、長いこと、配当を一切しないで全部、自社事業に投資してきて、ものすごい、想像を絶するような成長を遂げた企業です。配当を中心に選ぶことが、どこまで合理的で、合理的でないのか、その辺をもうちょっとお話しただけですか。

川元 | 配当を重視して買う時は、割安株の時です。割安株を買う時に、例えばブックバリュートを基準にするよりは、配当を基準にするほうがいいですよ、という話は当然あります。ブックバリュートのみを基準にすると、右肩下がりの銘柄を結構つかんでしまう。

配当を基準に選べば、一応、毎期収益が出ている会社を選ぶことができます。特に割安株を選ぶ時は、配当を重視するということです。成長株の場合は、投資指標と離れたところで、最終的にリスクを取る部分があります。配当がなくても成長するからいいと思えるかどうかですよ。配当は思った通りに株価が上がらなくても、毎年、毎年もらえるから、ちょっとは気分がいいかなという面もあります。

配当をしない企業を買うということは、「配当がなくても我慢できるんだ！」という決意もせまる。成長株は、とにかく売上が伸びるかどうかが重要です。そうすると配当は相対的にはあまり重要ではないということになります。基本的に特に割安株を買うときは、配当は重要だけど、成長株は売上の伸びが全てということです。それでもいいと思えたら、私も配当は重視する必要はないと思います。アマゾンでしたら、アマゾンのビジネスモデルが伸びると信じられるかどうかということですね。

竹中 | バリュート投資かグロース投資かで、配当の考え方も使い分けているということですか。

川元 | 2種類の視点があると申し上げましたが、割安株を買いたいのか、成長株を買いたいのかというのは、全く違う2つの視点ということだと思います。

岡本 | 配当は重要です。それは例えば、配当が0という事実もすごく重要で、配当性向がすごく高いという事実も重要。0だったら、0を補うだけの理由が欲しい。内部留保が高度成長分野に設備投資をされているのかということであれば、投資家としてみれば配当は0でもい



## FIWA®通信「インベストラ이프」

い。預金に入れたって0なんだから。それでも、とにかく「ゼロ金利でもいいから現金ちょうだいよ」という話もあるかもしれない。だから配当は重要だと言えば重要だと思います。だけど高ければいいということではない。それはあくまで投資家の投資スタンスの問題で、内部留保された資金をどう使うかという事との関係性においてということなんです。バリューかグロースかというところは、最終的には将来の株主資本の成長をどれぐらいにみるのかということであって、現在の企業価値と比べて、株価が割安だと思うのであればバリュー投資だけど、現在の株主資本と比べてやや割高だけど、5年後を考えると相当割安だなと考えると、これは成長株投資ということになります。いずれにしても、最終的には企業価値の比較の対象をどこにおくかということになってくるのではないのかという気がします。

岡本 | 企業でいろいろな形で社会貢献にお金を出している企業があります。そこはどう評価しますか？アート支援とか、コンサートをやるとか、いろいろありますよね。

川元 | それは程度の問題で、やっぱり会社の業績が悪いのにやってはいけないなと思います。それは基本です。会社の業績が良ければ余裕の部分でやるのはいいのですが、やりすぎるのはどうかな？と思います。会社の業績が良いということも、会社にとって重要なことなので、あまりメセナ的なものにエネルギーがいくのはどうなのかなとは思いますが。ただ最終的には、これをやっているからこの会社が良いんだと思えるのであれば、個人投資家はそれで買うというのではありません。ただ、業績が良くないのにやるのはどうかと思います。

岡本 | 結局、本来の形というのは、投資をして投資収益を得た個人が社会貢献をするというのが本来の筋であって、企業が、ある投資家にとっては大して興味もない分野にどんどん社会貢献をしてもらってもしようがないということもあります。ただそれが本業とつながっている分野で何か社会に役立つ部分があるのであれば、それは全面的に否定するわけではありません。ただ、「当社は、社会貢献をやってます」といって、全然、自社の本業と関係ないところでやっていてそれを大々的に宣伝材料に使っているのはどうかと思います。それなら配当金で払って、個人がそれぞれ思う分野に使ったらいいのではないかということです。

川元 | 本末転倒だということだと思いますけれど。ガバナンスや ESG という部分に関して言いますと、多分 10 年位前にガバナンスというと企業がしっかり利益を稼ぐということも含まれていました。安倍さんがアベノミクスを言い出した時に、ROE を高くしようと言いました。それはガバナンスの一貫でした。でも今、気がついたら、利益を上げているものはガバナンスではないみたいになってしまって、世の中の雰囲気、ちょっとずれているのではないかと思います。そもそも ROE が高いということはガバナンスの一部だったんですね。企業なんだから、「企業の本分をちゃんと発揮して利益を出すことによって世の中に貢献しましょう！」と



## FIWA®通信「インベストラ이프」

いう部分が、最近の ESG を聞いているとガバナンスに入っていないですね。そういった部分で昔はガバナンスと呼んでいたのにと、ちょっと思ったりします。

参加者 | 個別株投資のリスク管理について具体的にお伺いしたいです。

川元 | 個人投資家が個別株のリスク管理をすることは、細かいことはなかなか実際にはできません。リスク管理はひたすら分散する。銘柄数を増やす。バランスをとって分散をする。分散の仕方はいくつかあります。銘柄数を増やすことも一つ。何銘柄持てばいいのかは一口には言えませんが、10 銘柄くらいあると、結構かなり分散したというイメージです。20 銘柄あればちょっとしたインデックスというイメージでしょうか。分散するにもちゃんとバランスをとらないといけない。一般的には業種分散というのでしょうか。私は業種というよりは、グロース的な視点で買った株なのか、バリュー的な視点で買った株なのかというバランスを大事にしています。

参加者 | 半々にされるということですか？

川元 | リスクを取れると思えば、成長株を多くしてもいいですが、基本的には、長く資産形成していこう、ハイリスクは嫌だなという人にとっては、バリュー投資的なものを少し多めにするほうがいいでしょう。バリューが 6 割 7 割 8 割。成長株を残り 4 割 3 割 2 割。それが標準的かなと思います。そのバランスをちゃんと見る。もちろん業種もある程度、バランスさせなくてはいけない。そういうバランスを見ながらひたすら分散しかないというのが一つです。もう一つは、心の持ちようとして、いろいろなシナリオを用意する。想定外を減らすということです。昔、軍事関係の話聞いたときに、「イスラエルは、想定外がない国だよ」と言っていました。要はあらゆるリスクを想定する。あらゆるシナリオを想定する。それってリスク管理だと私は思いました。いろいろなシナリオ。これは「こんな成長のストーリーがありますよ」と言っても、それを 100% 信じると失敗するわけで、「何%の割合でこうなるよね」と、思いつく限りのシナリオを想定しておけば心の準備ができます。心の持ちようとしては、そういうのが個別株の管理なのかなと思います。

岡本 | そこはすごく重要な点で、私の友人のアメリカのファンド・マネージャーも常に、「自分の想定が間違ったときに致命傷にならないような手をちゃんと打っている」と言っていました。そこがあまり経験のない素人の個人投資家との一番大きな違いではないのかなと思います。本当のプロは謙虚です。自分が 100% 正しいとは思っていないし、自分が間違えることもある。その時に致命傷にならない。それは心得として重要だと思います。いろいろと興味深い議論をありがとうございました。



### FIWA®マンスリー・セミナー講演より 個別銘柄分析と投資信託の選び方

講演： 岡本 和久  
レポーター： 赤堀 薫里

今日は個別銘柄分析と投資信託の選び方についてお話をしたいと思います。長期的なパフォーマンスというのは、アセット・アロケーション、つまり、株式、債券、国内外、そういった配分比率で決まるということはよく言われています。しかし、例えば株式を何割と決めて、その中身の株式が数銘柄だけだと、その数銘柄のパフォーマンスにすごく依存してしまう。そういう意味では、アロケーションが決まるという場合のそれぞれの資産クラスというのが十分に分散されたものでなくてはいけないことになります。

私は、基本的にそれはコアの部分だと思っています。それにサテライトをトッピングとして載せていく。それは一人ひとりの考え方によります。個別銘柄を買うのは、基本的にサテライトの部分です。投資信託の選び方というのは、分散を目的としたものであればコアの部分、そういう捉え方でいいと思います。



最近、年金の運用や投資信託など機関投資家もパフォーマンスを短期で見える人が増えてきています。運用している人たちも非常に短視的な、早く儲けるといのが課題になってきています。一方で、個人投資家の方は、自分さえ納得をしていれば、何十年という長い期間の途中で、どういパフォーマンスになろうと、あまり関係ないとう割り切りはしたいものです。

個別銘柄分析について、株式の価値とはいったい何かという本質的なお話をします。株主には企業の純利益に対する請求権がある。企業の利益と配当の増大を反映した株価の上昇。純利益そのものが時間を追って徐々に増え、それに伴い配当も増えていく。それを反映した株価の上昇。これが基本でしょう。





## FIWA®通信「インベストラ이프」

さらに株主議決権の行使があります。また、特殊な場合になりますけど、企業の解散価値に対する請求権もある。直接的には企業の利益に対する請求権、そして、その利益の成長に対する期待が株式のリターンを決めます。株価は以下のような方程式で表すことができます。

現在の株価＝現在の配当金÷(割引率－1株当り利益成長率)

割引率というのは、株を買うのだから、そのリスクに対して、「これぐらいはリターンとしてほしいよね」というものです。言い換えれば投資に求める期待収益率です。これはそれぞれの企業の固有の要因と経済全体の要因、両方の要因を受けています。成長率は企業の経営に関連した部分。もちろんその背景には経済もあるということです。この方程式に基づいて、株価、現在価値が決まってくる。

仮に未来永劫にわたって、どういう理由であれ、配当金は絶対払わず、その会社は絶対潰れない会社で、議決権の行使もないというような企業があった場合、その会社の株式の価値はありません。ただ持っているだけです。つまり、突き詰めていくと、現在からずっと将来にわたる配当金を現在価値に割り引いて、それらを合計したものが現在の株価の理論値であると言えます。そこからすべてがスタートしています。

その理論値を計算していくうえで大事なのが、やはり、非常に長期的な企業の成り立ち、経営理念や社歴です。少なくとも過去10年間、どのように成長してきたかを分析する。なぜ10年間なのかというと10年の間に一番良かった時と悪かった時が普通あるからです。そのようなときに、企業の財務内容がどうなっていたかを過去10年の分析で目途がつかます。

その上で、これから5年くらいの新規の展開を加えて、どれくらい期待できるのか。その成長期が終わったところで、その後、何十年にもわたってその企業がどのように安定的に成長していくのか。これらを全部、現在価値に直していくと、今の株価が決まってきます。

最後に投信を選ぶとき、なぜ世界株インデックス運用がコアに向いているのかというお話があります。長期にわたって鮮度が落ちない、どのセクターが良くなっても必ず入っている、個別企業の利益ではなくて、経済全体の成長を享受できる。そういう意味では安定性が高い。国、地域、セクター、銘柄の選択も不要。世界の株式に投資をする際には時価総額加重のインデックスが適していると思っています。世界中の投資家が、自分の持っているお金を使って、みんなそれぞれ一番良いと思われるところに投資をしている。その結果が時価総額加重の資産配分となっている。そういう意味では自分の考えを入れていない。だからパッシブです。世界全体の投資家の投資判断を反映しているのが時価総額加重の配分比率です。

これがベストのパフォーマンスになるわけではありません。しかし、リスクは最大限抑えられています。本来、分散はリターンを高める目的ではなく、リスクを削減することが目的です。時価総額のべ





## FIWA®通信「インベストラ이프」

ンチマークは、オートリバランス機能を持っています。例えばある一つの国の株式市場がどんどん値上がりをしていったとすると、その国の時価総額の配分比率は増えていきます。インデックス全体のグローバルな株式インデックスをやっているならば、その部分も自然に増えていく。あとは相場を追いかける必要がない。運用のためのコストが安い。とにかく全世界の株式インデックスをコア。個別銘柄でサテライトを組む。

このようなポートフォリオという長く続いていくものを、上手く管理しながら目標に向かって進んでいく。資産全体を管理していくのです。講演では、ポートフォリオの中身、部品としての個別銘柄の分析と、投資信託の選び方について解説いただきました。



## 知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

1945 年生まれ。1968 年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004 年に退職。Facebook 上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



### イエローハットとピザハットのハット違い

カー用品チェーンのイエローハットは、創業者の鍵山秀三郎氏が昭和 37 年に(株)ローヤルを創業し、平成 9 年に現在の(株)イエローハットに商号変更したものの。商号は交通安全を願って「通学時に児童がかぶる黄色い帽子」から付けたものである。鍵山氏はトイレ掃除が周囲の意識、ひいては会社や社会を変えるとの信念を持った経営に取り組んできた。こうした考えは社員だけでなく、社外にも広がり道路や公園のゴミ拾いにも及んだ。鍵山氏の理念の賛同者は、とくに中小企業経営者に多い。

一方、ピザハットはアメリカ、テキサスに本社を構える世界最大のピザチェーン。会社のロゴは赤い小屋の屋根を模しており、「つば付きの帽子(hat)」のようにも見えるが実際は赤屋根の小屋(hut)である。



すなわち、イエローハットのハットは「帽子」、ピザハットのハットは「小屋」というハット違いである。





### ノーベル賞作家・ヘミングウェイの傷だらけの人生

「日はまた昇る」「武器よさらば」「誰がために鐘は鳴る」の著者として知られるヘミングウェイは、傷だらけの人生を送った人物だ。

子供のときは扁桃腺に棒を突き刺し、また、釣り針が背中にめりこんだことがある。そして1918年（19歳）第一次世界大戦ではイタリア戦線に赴き瀕死の重傷を負う。1944年にはオートバイから投げ出されて脳しんとうを2度経験、翌年も無茶な運転で事故を起こし、膝の骨と肋骨を折った。1950年には転倒して動脈を切り、ライオンの爪で重傷を負ったこともある。

そして1954年には二度の航空機事故に遭う。腎臓・肝臓が破裂するなどしたが奇跡的に生還した。この年に1952年に出版した「老人と海」が評価され、ノーベル文学賞を受賞したものの、重傷のため授賞式には出席できなかった。

晩年は、事故の後遺症から精神的に悩まされるようになり、1961年7月散弾銃によって自殺を遂げてしまったのである。享年61。

### 国旗に三色旗が多いのはなぜか

「三色旗」というと多くの方がフランス国旗を思い浮かべるのではなかろうか（フランス革命の1789年に制定）。しかし、三色旗の元祖はオランダであり、フランスが国旗を制定した200年以上前の1574年にオレンジ（のち赤に変更）、白、青の三色旗を国旗として採用している。その後、急速に三色旗を国旗にする国が増え始めたのである。それは、当時のオランダが世界でも有数の先進国だったからだ。



オランダは1568年～1648年のスペインとの八十年戦争（オランダ独立戦争）以後、自由と民主主義を重んじる世界のリーダー的存在となり、そうしたオランダにあやかろうと、まずヨーロッパの国々がオランダの三色旗をまね、さらに他の地域の国々も追随していったのである。

・写真はオランダ国旗



## 長期投資仲間通信「インベストラ이프」

### 夏目漱石が徴兵逃れ？

夏目漱石は慶応3年の東京生まれだ（現在の新宿区）。その漱石は明治25年に本籍を北海道の日本海側にある岩内町に移している（当時26歳）。理由は徴兵を逃れるため、東京に籍を戻す大正3年までの22年間、北海道に籍があったが一度も行くこともなかった。

当時、北海道と沖縄は徴兵の適用外となっていた。特に北海道は屯田兵が置かれており、道民の多くは開拓に努めていた。人口も少なかったため、道内に戸籍がある者は兵役が免除されていたのである。

### 銀座名の商店街が多いのはなぜか

全国各地で銀座と名の付く商店街を見かける。その数は日本全国に345か所も存在する。中でも東京都内が最も多く90か所もある。東京で銀座と名の付く商店街で最も有名なのは戸越銀座だ（他に谷中、砂町、十条など）。東京に「〇〇銀座」が多いのは、日本一の繁華街である銀座にあやかっているが、もう一つある願いが込められている。

それは大正12年に発生した関東大震災の時、銀座の復興が最も早かったからだ。当時、銀座には多くの土地を持っている地主がおり、困っている店があつたら自分の土地を貸し出し、協力して復興を早めたのである。そうした状況を見て、銀座のように早く復興したいという願いが込められたのである。

銀座は大震災で多くの建物が倒壊した。そこで出たガス灯用の耐火レンガなどを都内の商店街が譲り受け、道路に敷き詰めるなど工事に活用した。それによって復興を早めることができた。そして、銀座のように自分たちも早く元気になりたい、そういう思いから、戸越の場合は戸越銀座という名が付けられた。そして、復興が早かった銀座への憧れから全国に銀座と名の付く商店街が増えていったのである



### FIWA®代表理事リレー投稿 「FIWA®のお役立ち SNS プログラム紹介」



寄稿:NPO 法人、  
みんなのお金のアドバイザー協会～FIWA®  
理事長 岡本 和久

FIWA®のビジョンは「生活者が経済的束縛から解放され豊かで幸せな人生を実現できるための支援活動を行います」というものです。このビジョンを実現するには二つの面でのアプローチが必要です。一つは生活者へ、もう一つはアドバイザーへ向けてのものです。そこで二つのミッションを定めています。

生活者のためには「人生を通じてのお金との正しい付き合い方の知識を普及し、自ら合理的・効果的な資産運用を実行し、また、アドバイザーとの効果的・生産的な関係を構築できるよう啓蒙活動を行う」、そしてアドバイザーのためには「生活者のためのライフプラン、金銭、投資、資産運用等に関するアドバイスが完全に利益相反のない形で行われ、当協会の理念に基づき行動するお金のアドバイザーを育成、認定、支援する」というものです。

「私には投資なんて関係ない」と思っている方も多いものです。いや、多いというより、むしろ、ほとんどのの方がそう思っているかもしれません。しかし、「将来の自分を支えるのは今の自分」なのです。FIWA®ではどうしたら投資とまったく無縁だった方々に少しだけお金のこと、投資のことを知っていただき、シンプルな資産運用を始めてお金に束縛されないで豊かで幸せな人生を送っていただけるかを考え続けています。

このたび、二つの SNS によるプログラムを開設しました。まったく事前の知識はいりません。「銘柄選択力」「相場見通し」「経済予測」「難しい投資理論」「瞬時の判断」のどれも不要です。1 回に 5 分から 10 分の週三回のプログラムです。





## FIWA®通信「インベストラ이프」

このプログラムは投資未経験者のためのものですが、同時にアドバイザーの方にも有益です。どのように理論的に正しく、実証的に有効な投資の方法やお金との付き合い方をわかりやすく相談者の方にお話したらよいかの参考にさせていただきます。

当面は以下の二つのプログラムを実行しています。是非、ご視聴いただきみなさまのお役に立ててください。生活者の方で、もし、もっと具体的に知りたいとか、分からないところがあったという方は遠慮なくFIWA®認定アドバイザーにご相談ください。FIWA®認定アドバイザーは知識、経験、倫理観などで厳しい資格要件を満たす「**金融商品を買らないアドバイザー**」です。気楽にご相談ください。

### <プログラム1>

#### FIWA®みんなのお金トーク

メディアは「クラブハウス」です。音声によるチャット番組です。クラブハウスのアプリをスマホなどでダウンロードしていただければお聞きになれます(現時点では残念ながらiOS(iPhone)のみです) 毎週火曜日と木曜日、午後12時20分(NHKの昼のニュース終了後)から10分間 パーソナリティは火曜日が副理事長の岩城みずほ、木曜日は関西で大活躍のキャサリンとナンシーこと竹内かおりと西岡奈美です。毎回、ゲストとの楽しいトーク番組です。 Clubhouse(クラブハウス)を聞くには招待者が必要です。招待者の必要な方は当方までご相談ください。

### <プログラム2>

#### FIWA®みんなのお金チャンネル

メディアはYouTubeです。

URL: <https://youtu.be/v--IWduoR94>



毎週火曜日に公開されます。その後はいつでも何度でも視聴いただけます。

チャンネル登録をしていただければ新しいセッションが公表されるとご連絡がいきます。

理事長の岡本和久と副理事長の岩城みずほの対話形式でやさしくお金のこと、投資のこと、人生のことなどを語り合います。毎回、中身の濃い5~6分程度の動画です。

最後にFIWA®の認定制度および会員のリストは以下でご覧いただけます。ご参照ください。

<https://fiwa.or.jp/fiwa/>

# <モデルポートフォリオ:2021年3月末の運用状況>

単位：%

		トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の投資額に対する騰落率			
		1か月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月 ~ 255万円
4資産型	積極型	5.49	40.01	10.04	10.91	15.24	19.95	33.60	77.20	132.53
	成長型	3.88	24.78	6.81	8.32	10.40	12.56	22.70	51.02	94.65
	安定型	2.27	10.89	3.48	5.59	6.13	5.55	12.09	28.07	59.73
2資産型	積極型	5.54	46.47	11.20	11.40	16.57	21.77	39.70	85.59	161.10
	成長型	4.05	29.23	7.76	8.97	11.93	13.98	27.65	58.16	115.17
	安定型	2.55	13.70	4.21	6.41	7.97	6.63	15.94	33.97	73.51

\* 投資にかかるコストは控除していない。積み立ては、税引き前分配金再投資。ポートフォリオは毎月リバランスをしたものとする。積み立ては計算月数分を運用したものとする。例えば1年の場合は2020年3月末に1万円投資資金を積み立て始め、2021年2月末の投資資金までとする(2021年3月末積み立て分は運用期間がないため含めていない)。出所:イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがMorningstar Directにより作成。Morningstar Directについてのお問い合わせは、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンのお問い合わせメール(<https://www.ibbotson.co.jp/contact-us/>)まで。

## ポートフォリオの資産配分比率(外貨建て資産は円換算ベース)

4資産型	国内株式: TOPIX	外国株式: MSCI KOKUSAI	国内債券: NOMURA- BPI (総合)	外国債券: FTSE WGBI (除く日本)	
	積極型	40%	40%	10%	10%
	成長型	25%	25%	25%	25%
	安定型	10%	10%	40%	40%
2資産型	世界株式: MSCI ACWI (含む日本)		世界債券: FTSE WGBI (含む日本)		
	積極型	80%	20%		
	成長型	50%	50%		
	安定型	20%	80%		

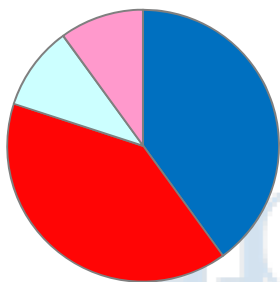
ポートフォリオは「インベストラ이프」が参考のために考案した資産配分に基づき、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出しています。特定の資産配分による投資の推奨を行うものではありません。

「長期投資仲間」通信『インベストラ이프』のその他の記事はこちらからご覧ください。  
<http://www.investlife.jp/>

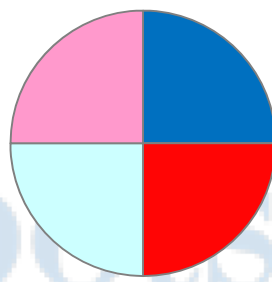
### 4資産型

- 国内株式:  
TOPIX
- 外国株式:  
MSCI KOKUSAI
- 国内債券:  
NOMURA-BPI  
(総合)
- 外国債券:  
FTSE WGBI  
(除く日本)

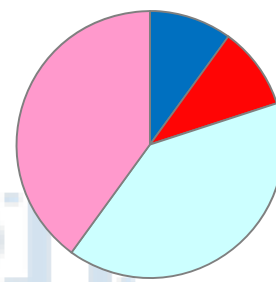
#### 積極型



#### 成長型



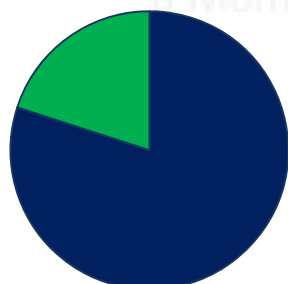
#### 安定型



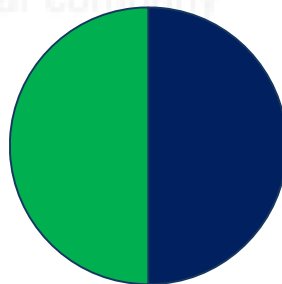
### 2資産型

- 世界株式:  
MSCI ACWI  
(含む日本)
- 世界債券:  
FTSE WGBI  
(含む日本)

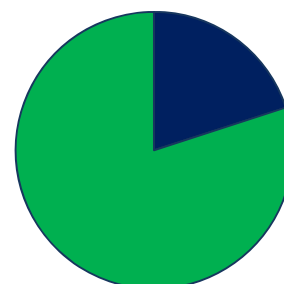
#### 積極型



#### 成長型



#### 安定型



## <純資産上位ファンド(毎月および隔月決算型を除く):2021年3月末の運用状況>

当資料は「インベストライフ」のために、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出、作成しています。特定の投資信託による投資の推奨を行うものではありません。  
※ファンド名をクリックすると「投信まとなび」でそのファンドを見ることができます。

「長期投資仲間」通信「インベストライフ」の  
その他の記事はこちらからご覧ください。  
<http://www.investlife.jp/>

今回順位	前回(20年12月末)順位	運用会社名	ファンド名	トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の投資額に対する騰落率				1万円ずつ積み立てた場合の月末資産額				2021年3月末		イボットソン分類
				1か月	1年	5年(年率)	10年(年率)		10年(年率)	1年12万円	5年60万円	10年120万円	2000年1月~255万円	1年12万円	5年60万円	10年120万円	2000年1月~255万円	純資産(億円)	
1	1	日興AM	グローバル・プロスペクティブ・ファンド	-8.24	156.90	-	-	-	45.26	-	-	-	17.43	-	-	-	9,384.1	23,591	外国株式・世界型
2	2	AM-One	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	-1.44	72.55	-	-	-	24.20	-	-	-	14.90	-	-	-	6,992.0	28,869	外国株式・世界型
3	3	ゴールドマン・S	netWIN GS インターネット戦略Bコース(為替ヘッジなし)	3.00	58.73	23.83	19.06	23.65	21.48	88.09	217.70	405.07	14.58	112.85	381.24	1287.94	6,667.5	22,263	外国株式・北米型
4	4	三井住友トラスト	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	-3.83	65.65	-	-	-	25.09	-	-	-	15.01	-	-	-	6,568.0	17,330	外国株式・世界型
5	8	AM-One	投資のソムリエ	0.73	3.54	2.82	-	-	1.13	8.48	-	-	12.14	65.09	-	-	4,958.3	12,273	アロケーション・リスクコントロール型
6	5	フィデリティ投信	フィデリティ・日本成長株・ファンド	4.33	53.96	11.91	11.21	19.55	22.29	41.00	91.17	123.28	14.68	84.60	229.41	569.37	4,713.2	31,133	国内株式・大型成長型
7	6	レオス	ひふみプラス	5.06	47.43	13.32	-	-	19.05	42.22	-	-	14.29	85.33	-	-	4,626.5	51,518	国内株式・キャッシュバランス型
8	7	Tロウ・プライス	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド	2.99	58.69	-	-	-	20.80	-	-	-	14.50	-	-	-	4,577.5	13,460	外国株式・北米型
9	9	日興AM	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	4.14	74.11	19.06	-	-	31.18	70.49	-	-	15.74	102.29	-	-	3,919.9	11,582	外国株式・世界型
10	11	三井住友DS	グローバルAIファンド	-1.34	137.13	-	-	-	48.54	-	-	-	17.82	-	-	-	3,774.0	34,609	外国株式・世界型
11	10	さわかみ投信	さわかみファンド	6.08	44.29	10.08	9.35	18.88	23.17	30.73	71.96	116.85	14.78	78.44	206.35	552.97	3,449.7	31,045	国内株式・大型ブレンド型
12	20	三菱UFJ国際	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	7.83	55.49	-	-	-	26.57	-	-	-	15.19	-	-	-	3,397.7	15,142	外国株式・北米型
13	12	日興AM	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	4.15	74.62	19.22	-	-	31.45	71.24	-	-	15.77	102.75	-	-	3,389.2	23,502	外国株式・世界型
14	17	日興AM	グローバル・フィンテック株式ファンド	-7.14	124.98	-	-	-	36.93	-	-	-	16.43	-	-	-	2,858.1	34,103	外国株式・世界型
15	15	三菱UFJ国際	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	-3.02	61.86	-	-	-	20.17	-	-	-	14.42	-	-	-	2,843.9	22,709	外国株式・世界型
16	16	野村AM	野村インド株投資	3.14	69.12	10.83	7.87	27.61	33.70	29.11	74.37	-	16.04	77.46	209.25	-	2,827.4	29,200	外国株式・インド型
17	14	東京海上AM	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	1.91	3.02	0.59	-	-	2.81	0.87	-	-	12.34	60.52	-	-	2,756.4	11,070	アロケーション・安定型
18	-	ゴールドマン・S	GSフューチャー・テクノロジー・リーダーズBコース(為替ヘッジなし)	-5.24	95.91	-	-	-	32.14	-	-	-	15.86	-	-	-	2,668.4	16,063	外国株式・世界型
19	23	ニッセイAM	<購入・換金手数料なし> ニッセイ外国株式インデックスファンド	6.68	56.64	13.14	-	-	26.74	47.86	-	-	15.21	88.72	-	-	2,590.4	21,657	外国株式・世界型(除く日本)
20	19	セゾン投信	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	2.86	26.69	7.01	8.34	12.04	13.31	25.20	52.57	-	13.60	75.12	183.08	-	2,533.5	17,817	アロケーション・標準型

対象は追加型株式投資信託のうち2021年3月末時点で1年以上の運用実績があるもの(毎月・隔月決算型、ETF・DC・SMAなど専用投資信託を除く)。

積み立ては税引き前分配金再投資、計算月数分を運用したものとす。例えば1年の場合には2020年3月末に1万円で積み立てを開始し、2021年2月末投資分までの2021年3月末における運用成果とする(2021年3月の積み立て額は入れない)。

出所: MorningstarDirectのデータを用いてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンが作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせはイボットソン・アソシエイツ・ジャパンのお問い合わせメール(<https://www.ibbotson.co.jp/contact-us/>)にてご送信ください。